

授業科目名: 教科(生活)	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数: 2単位	担当教員名: 片山 雅男 担当形態: 単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	教科及び教科の指導法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・生活		
「学位授与の方針」との関係 DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)			
授業のテーマ及び到達目標 【授業のテーマ】 児童に寄り添った生活の授業を行うための考え方と知識を身につける。 【到達目標】 ・教材研究を通して「生活科」の内容についての知識を習得するとともに、幼稚園教育との関連や小学校中学年の教育との関連や総合的な学習への展開等についても理解できる。 ・幼稚園・小学校教員を目指し、幼稚園から小学校低学年の教育を視野に入れた保育・教育ができる広い見通しを持つことができる。			
授業の概要 「生活科」は小学校低学年児童の身近な生活圏を学習の対象とし、児童の直接体験や具体的な活動を通して、自立への基礎を育むことをめざす科目である。本講義では、「生活科」の特質や目標、内容などについて学ぶ。			
授業計画 第1回:小学校教育と生活科の特質 第2回:生活科の目標と内容 第3回:学校と生活の内容 第4回:家庭と生活の内容 第5回:地域と生活の内容 第6回:公共物や公共施設の利用の内容 第7回:季節の変化と生活の内容 第8回:自然や物を使った遊びの内容自然や物を使った遊びの内容 第9回:動物の動物の飼育活動の内容飼育活動の内容 第10回:植物の植物の栽培活動の内容栽培活動の内容 第11回:生活や出来事の伝え合い伝え合いの内容の内容 第12回:自分の成長を振り返る内容 第13回:生活科と幼稚園教育との連携 第14回:生活科から総合的な学習への発展 第15回:まとめ 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト 文部科学省(2018)『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 生活編』東洋館出版社 978-4-491-03464-5			
参考書・参考資料等 片平克弘・唐木清志編著(2018)『初等生活科教育』ミネルヴァ書房、978-4-623-08414-2			
学生に対する評価 レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)			